



GO!

http://www.jfaiu.gr.jp

2020.7.6 No.21-034

EXPRESS

# 航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：内藤 晃 〒144-0041東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163



国土交通省

## 「第2回 保安検査に関する有識者会議」開催!

### ～航空保安の位置付けや国の責任の明確化に向けた法制化を!～

### 航空保安に関する政策の実現に向けて 第2弾

7月3日(金)、国土交通省において「第2回 保安検査に関する有識者会議」が開催され、第1回有識者会議での論点整理を踏まえ、短期的および中長期的な観点で、各委員からのプレゼンテーションが行われました。

全日本交通運輸産業労働組合協議会の住野議長からは、航空連合の提言を踏まえ、国の保安に対する責任の明確化などを主張しました。



#### 保安検査に関する有識者会議 論点

- 【論点①】 保安検査の位置付け
- 【論点②】 保安検査の役割分担
- 【論点③】 保安検査の量的・質的向上



#### 航空連合の有識者会議における要望

	短期的な課題	長期的な課題
論点①	保安検査の位置付けを航空法に明記すべき。	保安検査の責任主体を航空事業者から国に見直すべき。
論点②	航空保安に対する国の一層の関与、リーダーシップの観点から、国の保安に対する責任を航空法に明確に位置付けるべき。	国のリーダーシップの下、空港特性をふまえた一元的な責任体制のあり方を検討すべき。最終的には国が一義的な責任を負うべき。
論点③	先進機器の導入と保安検査員の確保を進めるため、国が財源を一層負担すべき。	保安に関する財源のあり方を見直し、全額国が負担すべき。また、航空保安検査員の資格制度の見直しを検討すべき。